

## 京奈和自動車道(大和北道路) 都市計画(案)説明会の概要(2/11)

対象地域：辰市地区  
日時：平成18年6月19日(月) 19:30~20:00  
場所：奈良市立辰市小学校 体育館  
出席者：51名

### 【主な質疑応答】

- 計画のプラス面の効果は分かるが、マイナス面も地域住民は知りたい、どの様なデメリットがあるのか。
  - 環境に関しては専門家からなる委員会を設けて審議を行っています。審議結果がまとまれば1ヶ月間の縦覧(準備書、図面)を行います。縦覧期間中に準備書の説明会を開催します。(県)
- 公聴会の規模や回数は具体的にどうか。
  - 公聴会をいつどこで開催するか市民だよりで案内し、公述人は公述申出書に800字程度の意見を書いて提出して頂き、公聴会でその意見を述べて頂きます。奈良市、大和郡山市で各1回開催し、休日に規模の大きな会場を予定しています。(県)
- 今の道路(国道24号)の上に2階建てにできないか。又は、別ルートにできないか。地元のことは地元住民でしか分からない。地元の立場に立って考えるべき。
  - 国道24号の渋滞対策も必要なので、今のルートになっています。全部の地域に対して問題がないルートを計画することは困難であり、地域内交通も減少できるこのルートが最適と考えています。辰市地区のマイナス面に対しては対策していきたいと考えています。(国)
- 車を利用する人には便利かもしれないが、車を使わない人の立場を考えよ。
  - 車に乗る人だけが便利になるとは考えていません。しかしながら、道路を造れば迷惑がかかる人がいます。それに対して対策をしていきたいと考えています。(国)
- 大和北道路の完成目標は。
  - 都市計画決定後、事業着手され、皆様のご意見を聞きながら、測量・設計・用地買収・工事が実施されます。完成時期は現段階では明言できません。(国)
- 昭和63年から計画して、南側(大和区間)はできている。一旦、事業が決まれば早いのでは。
  - いつできるか言えませんが、必要性の高い道路のため、県は一日も早い供用を目指し国と協力して進めていきたいと考えています。都市計画決定に2年ぐらいかかる予定で、その後、国に対して早期事業着手を働きかけていきたいと考えています。(県)
- 八条高架橋以南は国道24号バイパスのどちら側を拡幅するのか。
  - (辰市地区では)西側を拡幅します。地表式から高架式への移行区間です。拡幅の幅は図面で確認して頂きたいと考えています。(国)

- 公聴会をできる限り開催して欲しい。説明会は続きがあるのか。一人でも多くの生の声を聞いてもらえる機会を設けてほしい。
  - 公聴会は奈良市域では1回で考えています。環境については、別途説明会を開催します。(県)
- 八条高架橋の下を大和北道路が通るのか。
  - 現段階の想定では、八条高架橋の下を通ります。現地は確認しています。(国)
- 大和郡山北ICの北側ランプは奈良市(西九条)内なので、この名称はおかしい。
  - IC名は仮称で、開通までに関係市とも協議して決めることとなります。(国)
- 土地がかかるので不安である。沿道に住んでいる者とこれまで話し合いがなかった。細かい話も聞いてもらいたい。
  - 初めて説明させて頂いたため、分からない場合は再度説明します。(県)
- 住んでいる者には脅迫と一緒に。もっと親身になって対応して欲しい。交渉する場は要望があればその都度出向いてもらいたい(要望)。
  - 個別の交渉や地域としての交渉も考えられます。事業実施段階で更に交渉する場を設けたいと考えています。(国)
- この説明会は押し付けに来ている。押し付けに来た以上親切に説明すべき。
  - 都市計画の案で初めて説明会を開催し、土地や家がかかって、凶面を見ておどろかれていると思います。大和北道路は県全体として必要な道路と考えています。個別には不満があると思いますが事業実施時に対応していきたいと考えています。今日、意見が言えなかった方や今回の説明内容が分かりにくかった方は、休日に再度説明会を開催しますので御出席頂きたいと考えています。(県)